

市問う！ 市政を！

一般質問

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをただし、報告や説明を求めることです。
◎ここに掲載したのは要約で、会議録に基づき議員本人が執筆したものです。
◎詳細は会議録（今回の会議録は、3月上旬からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご参照ください。

氏名	質問の要旨
古賀 寿典	1 大川テラツツアの利用状況と今後の運営について 2 災害時の避難場所について
平木 一朗	1 倉重市政について
西田 学	1 カラス等の鳥獣被害対策について 2 筑後川・花宗川の今後の災害対策計画について
永島 幸夫	1 大川市斎場の利用について 2 市営住宅について
箴島かおる	1 「大川市の防災対策」について 2 「後退道路」について 3 「小中学校教職員の適正配置」について
宮崎 稔子	1 地域の居場所たんぽぽの会の活動推進について 2 高齢者の緊急通報システム設置の推進について 3 市の広報に広い情報ツールの活用を避難所にマンホールトイレの設置を
内藤 栄治	1 大川市の水災害時の対応について
永島 守	1 市政の危機管理責任と運営成果目標について



倉重市政について

平木 一朗 議員

問 市長は安全で安心して子育てができるまちを唱えているが、小学校の校舎や体育館等、至る所で雨漏りしている状況である。安全面での対策をお願いしたい。

答 ほとんどの小学校で雨漏りが頻繁に発生していますが、特に危険な箇所については、速やかに対処してまいりたいと考えています。

意見 倉重市政から小学校の雨漏りが始まった訳ではないが、迅速に対応していただくことで、保護者からは、「以前から要望していた雨漏りを倉重市政になって、直していただいた」と言われる。そういったことが、さらに大川市は住みやすいまちだというPRにつながると思うので、速やかな対応をお願いしたい。

問 倉重市政が目指す大川市の大局、今後、大川の利点を生かす政策とは。

答 たくさんありますが、大きく2点だけ申し上げます、まず、この有明海沿岸地域の経済はもって発展できる力を秘めていると確信しており、有明海沿岸道路を生かさない手はないと思っています。大川の駅構想を何としても実現し、大川市だけでなく福岡県南地域、佐賀県、ひいては有明海の周辺部を一体に、その中心として大川市が立っていくということを長期的、広域的に考えています。

次に、国際医療福祉大学薬学部の開設により、6年後には1800名の大学生が大川キャンパスに在籍されます。大川市民とより密接な関係が結べるような様々な事業を展開していき、また、大学周辺一体をキャンパスとして捉えれば、もともと大学生もまちに出てくる機会が増え、交流が広がるのではないかと考えています。



大川テラツツアの利用状況と今後の運営について
災害時の避難場所について

古賀 寿典 議員

問 大川テラツツアの利用状況と今後の運営について伺いたい。

答 本市を訪れる観光客や買い物客のインフォメーションセンター、市民の憩いの場として、幅広い方々に利用されています。利用者は年間約二万人です。本年度は、10月末現在で201人の方をインテリア関連の買い物客として市内の家具ショールームを中心に案内しています。商品を買っていただくには施設スタッフの接客スキルの向上が何より重要だと考えていますので、引き続き、大川テラツツアを運営する大川観光協会とともに取り組んでいきます。また、地方創生交付金を活用して、インバウンド向けの動画制作やスマホ時代に対応した新たなホームページ制作に取り組み、観光・インテリア情報の発信拠点として更なる機能強化を図るとともに、認知度

の向上と集客に努めてまいります。

問 大川テラツツアの営業時間についてどのように考えているのか。

答 条例では午前10時から午後5時までを開館時間と定めています。が、場合によっては、午後6時ぐらいまで柔軟に対応しています。夏と冬の時間を分けて運営することも、条例を基本として検討していきたいと思っています。

問 災害時の避難場所は何か所か。

答 市が指定している災害発生時の指定避難所は28か所で、そのうち25か所が市の施設です。

問 コミュニティセンターによっては、車いすでのトイレ使用ができない所もあるが、その改善策は。

答 木室と三又コミュニティセンターには車いすで利用できる身障者用トイレが設置されていないので、今後できるだけ早い時期に改修について検討したいと思っています。



カラス等の鳥獣被害対策について
筑後川・花宗川の今後の災害対策計画について

西田 学 議員

問 本市で行われている鳥獣駆除の実施状況は。

答 鳥獣保護管理法及び鳥獣被害防止特別措置法の規定に基づき、平成13年より、大豆・麦等の農作物への被害防止のため、銃器によるカラス等の駆除を大川・大木猟友会に業務委託し、年3回実施しています。

問 銃器による駆除の目的は。

答 カラスも含めて野生鳥獣は保護されるべきもので、法律で定められる範囲において、農業被害の軽減のために行っていることをご理解いただきたいと思います。

問 今年の全国的な大雨被害を受け、河川の安全対策に変更は。

答 筑後川水系の国管理区間の河川整備は平成18年に策定され、その後、平成30年に一部見直しがなされた筑後川水系河川整備計画により、堤防強化等の治水対策が進

問 花宗川の大川東部、石神橋付近において立竹木が繁茂している状況を改善してほしい。先日、一部を地元有志で刈り上げた。管理者である県に対して、数年かけてでも、きれいにする計画を作るように要求してほしいが、いかがか。

答 花宗川事業用地の草刈りや樹木等の伐採は、県が行うのが原則ですが、市管理道路で通行に支障がある場合などは、県と協議の上で対応していきたいと思っています。火災等も発生しているので、県に対して、適正な維持管理の要望を続けていきたいと考えています。